

第86回平和教育実践講座



## 「脳裏に焼き付く、広島被爆体験！」

「時は来た」4月の自民党大会。高市首相は演説で改憲に意欲を示し、来春をめどに発議を目指しています。戦後81年の今、人権を制限し、戦争への道を開く憲法へと変えられようとしています。

過去の戦争が遠くなってしまった現在、戦争体験を直接聞くことは年々難しくなっています。今回の実践講座では被爆者の大村さんをお迎えし、貴重な被爆体験をお話しいたできます。戦争や核について知り、次の世代へと伝えるためにも、ぜひご参加ください。

と き 8月22日(土) 13:00 ~ 15:00

ところ 北海道教育会館(中央区南4西12) 2階会議室

① 講演 「私の脳裏に焼き付く、広島被爆体験！」

講師 大村 一夫さん

(85歳、被爆者)

札幌市在住の大村さんは、幼い頃に東京大空襲を体験され、さらに移り住んだ広島で被爆体験をされるという二重の苦難に見舞われました。現在は、鮮明に残るそれらの記憶をもとに、核の恐ろしさを伝える語り部活動を行っています。

② 原水禁世界大会参加者報告

今年派遣された青年組合員による広島・長崎での原水禁世界大会参加の報告です。

③ 職場交流・実践交流等

平和・人権教育の実践紹介や職場の交流をしましょう。

※ どなたでも参加できます。事前申し込みの必要はありません。

主催：札幌教組「平和・人権・民族」小委員会  
札幌教組 FAX 561-9407 電話 561-2278